

愛知県豊川市で採集されたタカチホヘビ及びシロマダラ

安井謙介*・浅香智也**

Records of *Achalinus spinalis* Peters and *Dinodon orientale* (Hilgendorf)
from Toyokawa City, Aichi Prefecture, central Japan

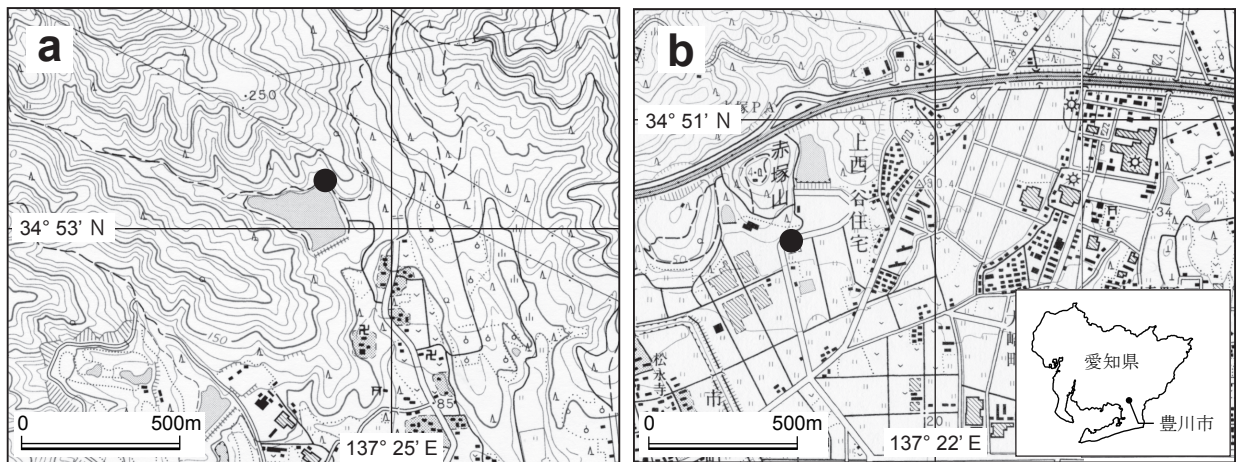
Kensuke Yasui* and Tomonari Asaka**

はじめに

タカチホヘビ *Achalinus spinalis* Peters は本州・四国・九州とその周辺島嶼及び中国南部に生息する体長 300 ~ 600 mm のヘビである (大野, 1987; 内山ほか, 2002). 愛知県内では主に尾張地方北部から三河地方にかけての山間部から丘陵部で分布が確認されている (愛知県, 1996; 大竹, 2009a). しかし, 地中性かつ夜行性で発見が困難であることから, 愛知県内での報告例は少なく (愛知県, 1996; 大竹, 2009a), 愛知県爬虫類レッドリストにおいては情報不足 (DD) とされている (大竹, 2009a).

一方, シロマダラ *Dinodon orientale* (Hilgendorf) は体長 300 ~ 700 mm で, 日本列島及びその周辺島嶼に固有の夜行性のヘビである (大野, 1989; 内山ほか, 2002). 愛知県内では尾張地方北部から三河地方にかけての山間部を中心に半田市や田原市といった半島部でも分布が確認されているが (新美, 1971, 1974, 1978, 1979, 1980; 愛知県, 1996), 愛知県爬虫類レッドリストでは情報不足 (DD) とされている (大竹, 2009b).

このたび, 筆者の一人浅香が豊川市内において記録の乏しいこれら 2 種のヘビを採集した. また, 豊橋市自然史博物館にはタカチホヘビ 2 個体, シロマダラ 7



第 1 図. 採集地位置図 (a, タカチホヘビ TMNH-RE-116; b, シロマダラ TMNH-RE-117).

a, b ともに黒丸が採集地. a は国土地理院発行 2.5 万分の 1 地形図「新城」, b は同図「御油」「新城」を使用.

* 豊橋市自然史博物館. Toyohashi Museum of Natural History, 1-238 Oana, Oiwa-cho, Toyohashi 441-3147, Japan.

** 豊川市高見町 4-92. 4-92 Takami-cho, Toyokawa 442-0883, Japan.

原稿受付 2010 年 12 月 1 日. Manuscript received Dec. 1, 2010.

原稿受理 2010 年 12 月 10 日. Manuscript accepted Dec. 10, 2010.

キーワード: タカチホヘビ, シロマダラ, 豊川市, 愛知県, 豊橋市自然史博物館.

Key words : *Achalinus spinalis*, *Dinodon orientale*, Toyokawa City, Aichi Prefecture, Toyohashi Museum of Natural History.

個体の愛知県産標本を収蔵している。そこで、愛知県内における両種の分布情報の一助とするため、これらを報告する。

なお、標本は全て10%のホルマリンで固定後、70%のエチルアルコールで保存され、豊橋市自然史博物館爬虫類資料(TMNH-RE-)として登録・保管されている。

採集標本

タカチホヘビ *Achalinus spinalis* Peters

標本：TMNH-RE-116

採集場所：愛知県豊川市上長山町本宮下，宝地池北岸（第1図a）

採集日（日-月-年）：7-VI-2009

全長354 mmの幼蛇。路上で採集された轢死個体。豊川市では、同市千両で同じく轢死個体が確認されている（愛知県，1996；原田，1998）。また、旧小坂井町において多く見られるとされているが（小坂井町誌編纂委員会，1976），詳細な記録はない。

シロマダラ *Dinodon orientale* (Hilgendorf)

標本：TMNH-RE-117

採集場所：愛知県豊川市市田町鳳鳥（第1図b）

採集日：26-IV-2010

全長432 mmの成蛇。路上で採集された轢死個体。豊川市では、旧音羽町萩牛沢（現豊川市萩町牛沢）で確認された轢死個体が報告されているが（鈴木，2005），旧豊川市域では未確認であった（原田，1998）。従って、本個体は旧豊川市域におけるシロマダラの初記録となる。

豊橋市自然史博物館所蔵の愛知県産標本

各標本のデータは登録番号，採集地名，採集日，採集者，幼蛇・成蛇の別を順に記した。また，各標本の採集地を第2図に示した。

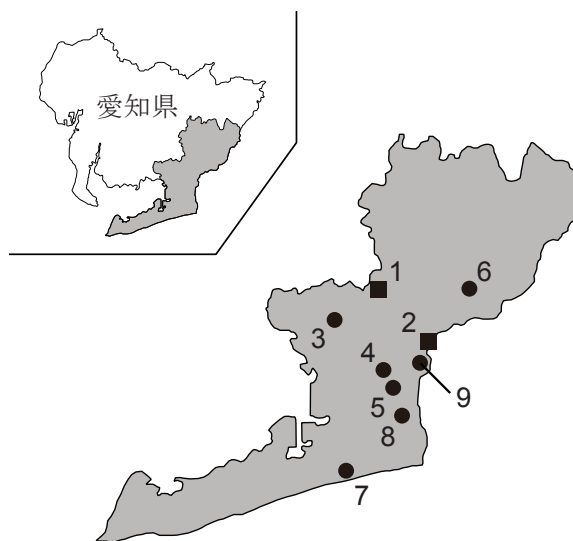
タカチホヘビ *Achalinus spinalis* Peters

TMNH-RE-92，豊橋市石巻平野町中山峠，17-V-2002，安井謙介・長谷川道明，成蛇。

TMNH-RE-101，岡崎市，4-X-2006，荒尾一樹，成蛇。

シロマダラ *Dinodon orientale* (Hilgendorf)

TMNH-RE-35，豊橋市森岡町，5-I-1990，鈴木友之，



第2図．豊橋市自然史博物館所蔵の愛知県産タカチホヘビ（■）及びシロマダラ（●）の採集地。

1：豊川市上長山町本宮下（TMNH-RE-116）；2：豊橋市石巻平野町中山峠（TMNH-RE-92）；3：豊川市市田町鳳鳥（TMNH-RE-117）；4：豊橋市森岡町（TMNH-RE-35）；5：豊橋市東小鷹野（TMNH-RE-36）；6：新城市吉川（TMNH-RE-79）；7：豊橋市東赤沢町西横根豊南小学校（TMNH-RE-114）；8：豊橋市大岩町北山（TMNH-RE-115）；9：豊橋市嵩山町嵩山蛇穴（TMNH-RE-118）。なお，詳細な採集地点が不明な標本（TMNH-RE-100, 101）は除く。

幼蛇。

TMNH-RE-36，豊橋市東小鷹野，5-IX-1993，鈴木友之，成蛇。

TMNH-RE-79，新城市吉川，26-X-1989，小島龍志，幼蛇。

TMNH-RE-100，岡崎市，24-VIII-2006，荒尾一樹，幼蛇。

TMNH-RE-114，豊橋市東赤沢町西横根豊南小学校，12-X-2005，戸田守彦，幼蛇。

TMNH-RE-115，豊橋市大岩町北山，9-II-2010，藤田明功，幼蛇。

TMNH-RE-118，豊橋市嵩山町嵩山蛇穴，23-V-2010，西浩孝，成蛇。

謝 辞

貴重な標本を当館へ寄贈くださった諸氏にお礼申し上げます。

また，豊橋市自然史博物館の長谷川道明主任学芸員並びに三河生物同好会の鈴木友之氏には，愛知県内のタカチホヘビ及びシロマダラの分布情報とそれらに関

する文献をご教示いただいた。同館の西 浩孝学芸員には、文献入手に際して便宜を図っていただいた。記して厚くお礼申し上げます。

引用文献

- 愛知県, 1996. 愛知県の両生類・は虫類. 愛知県農地林務部自然保護課, 愛知, 117p.
- 原田猪津夫, 1998. は虫類. 新編豊川市史編集委員会(編), 新編豊川市史第十卷「自然」-資料-, 豊川市, 愛知, 168-171.
- 小坂井町誌編纂委員会, 1976. 動物. 小坂井町誌編纂委員会(編), 小坂井町誌, 小坂井町, 愛知, 38-41.
- 新美 利, 1971. 半田市で採集されたシロマダラ. 採集と飼育, **33** (6) : 142.
- 新美 利, 1974. 渥美の爬虫類・両棲類. 伊良湖, (4) : 4-6.
- 新美 利, 1978. 越戸・大山地区の小動物棲息調査報告. 伊良湖, (9) : 16.
- 新美 利, 1979. 古山・宮山周辺の小動物. 伊良湖, (11) : 14-15.
- 新美 利, 1980. 泉福寺・山田・村松とその周辺の小動物. 伊良湖, (13) : 12-13.
- 大野正男, 1987. 日本のタカチホヘビ. 日本の生物, **1** (10) : 48-55.
- 大野正男, 1989. シロマダラに関する知見総説. 日本の生物, **3** (8) : 52-60.
- 大竹 勝, 2009a. タカチホヘビ. 愛知県環境調査センター(編), 愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブック あいち 2009 -動物編-, 愛知県環境部自然環境課, 愛知, 183.
- 大竹 勝, 2009b. シロマダラ. 愛知県環境調査センター(編), 愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブック あいち 2009 -動物編-, 愛知県環境部自然環境課, 愛知, 184.
- 鈴木友之, 2005. は虫類. 音羽町史編さん委員会(編), 音羽町史自然-自然-, 音羽町, 愛知, 175-177.
- 内山りゅう・前田憲男・沼田研児・関 慎太郎, 2002. 決定版 日本の両生爬虫類. 平凡社, 東京, 335p.